

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース											
球技 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	久松亮太			実務 経験	有	職種	プロテニスプレーヤー				
授業概要											
各球技種目の特性やルールを理解しながら、基礎技術からゲームまで指導を受けながら各種目を体験します。											
到達目標											
テニスの基礎技術の習得とテニスのルール及びマナーを知ることがを第一到達目標とし、テニスをプレーを楽しむ中で用具への知識を深めることを第二到達目標とします。											
授業方法											
技能の上達を図るとともに、スポーツの楽しさを理解していきます。仲間と身体活動を行なう中で、自己の体力、健康の保持・増進なども図っていきます。											
成績評価方法											
成績評価については、出席状況60%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
テニスコートを使用して行うため、テニスシューズもしくは運動に適したシューズの着用を義務とします。ラケットを使用するので危険行為や指示に従わなかった場合は退席させることがあります。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	ストローク 1：ストロークの基礎を理解しフィーディングの球を打つことができる。										
第2回	ストローク 2：短い距離で簡単なラリーができる。										
第3回	ストローク 3：短い距離で簡単なラリーができる。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース	
球技 2	
第4回	ネットプレー 1 : ボレーの基礎を理解しフィーディングの球を打つことができる。
第5回	ネットプレー 2 : 簡単なスマッシュを打つことができる。
第6回	ネットプレー 3 : ストロークとネットプレーでラリーができる。
第7回	サーブ 1 : ストロークとネットプレーでラリーができる。
第8回	サーブ 2 : サーブを安定して入れることができる。
第9回	サーブ 3 : サーブから簡単なポイント形式ができる。
第10回	復習 : ストローク、ネットプレー、サーブの復習を行うことができる。
第11回	模擬レッスン 1 : テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。
第12回	模擬レッスン 2 : テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。
第13回	模擬レッスン 3 : テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。
第14回	マッチ 1 : ダブルスの試合を粉うためのルールを理解する。
第15回	マッチ 2 : ダブルスの試合を行い楽しむことができる。